

ネットワークシステムで ラボの負担を減らそう！

OpenLab CDS 2 ネットワークシステム



時間短縮、コスト削減、かつ完全なデータ管理

最近、クロマトグラフィーを扱うラボでは、所有する装置のパフォーマンスをいかに高めるかが求められています。つまり、装置も人も、最小限の負担で最大限の能力を発揮することが必要とされています。ネットワーク型のクロマトグラフィーデータシステム (CDS) は、まさに分析者の負担を減らしつつ、装置の稼働効率を高める中心的とも言える存在です。ネットワークシステムを構築することで、データのバックアップに要する時間が減り、過剰な PC を購入・設置する必要がなくなるだけでなく、コンピュータウイルス感染や自然災害からデータを完全に保護することも可能になります。

OpenLab CDS 2 ネットワークシステムが威力を発揮する場面

データインテグリティ対策 (医薬品・医薬品原料・医療機器など)

- ・ALCOA 原則を完全に満足
- ・各国や地域などの規制当局が示しているガイダンスに準拠

ISO17025、GMP 認定機関 (試験所・分析技術センターなど)

- ・認定機関に求められている記録の適正な管理
- ・製品の品質が一定であることの証明

データの不正・改ざん防止 (産業界・研究機関など)

- ・適切なデータ処理を証明できることによる信頼性の向上
- ・不祥事が発覚した際の責任の所在と善後策の明確化

貴重なデータの完全な保護

- ・コンピュータウイルスの脅威を常に排除
- ・不測の自然災害にも対応できるデータバックアップ

Agilent
OpenLab

主なメリット

- ・どの PC からでも装置を制御可能
- ・居室から遠隔操作でデータを解析
- ・ラボ間で装置の状態を確認
- ・ラボ全体でレポートを共有
- ・容易な規制対応
- ・データの管理とバックアップを一元化
- ・コストの削減

詳細は下記まで

[www.agilent.co.jp/chem/
openlab](http://www.agilent.co.jp/chem/openlab)

OpenLab CDS 2 ネットワークシステムを構築するメリット

安全で簡単なデータ管理

- ・バックアップはサーバーのみ
- ・バックアップとリストアのバリデーションもサーバーのみ
- ・ユーザーの管理もサーバーのみで実施
- ・コンピュータウィルス感染に強い
- ・サーバーの設置はどこでも OK

みんなに優しい作業環境

- ・どの PC からでもすべての装置を遠隔操作
- ・どの PC からでもすべての装置から取り込んだデータを解析可能
- ・データとメソッドを全員で共有
- ・人の移動距離と移動時間を最小化
- ・他社装置も制御できるので操作手順の統一化が実現

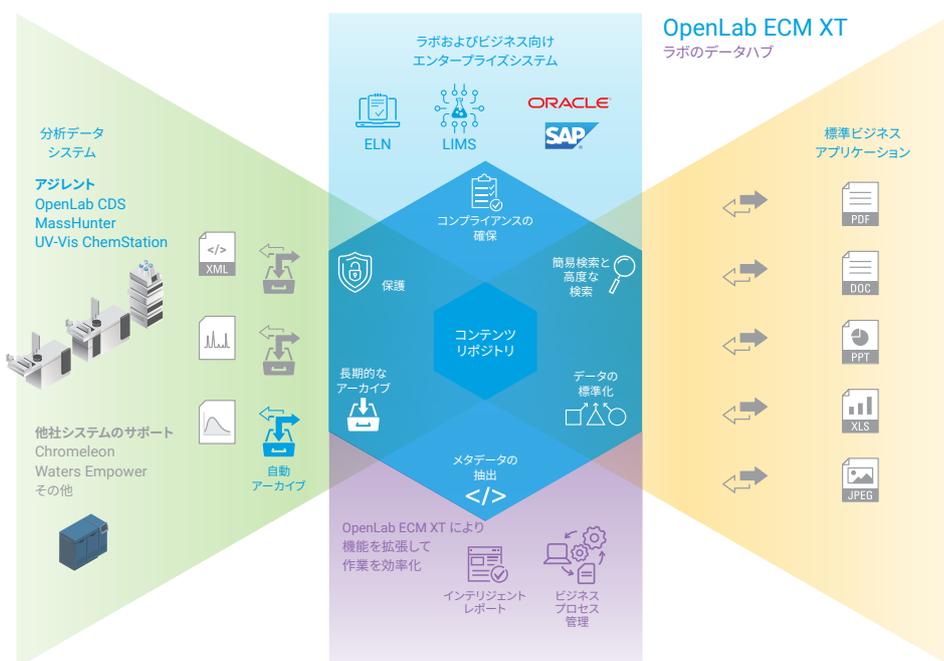
コストとスペースのスリム化

- ・購入する PC とソフトウェアの台数は最低限のみ
- ・装置横にある PC の台数が減りスペースを広く有効活用
- ・PC 台数が減るので IQ/OQ の費用も削減
- ・他社装置の制御できるのでトレーニング費用も最小限
- ・将来の増設にも柔軟に対応

ネットワークシステムで広がる最先端ラボの可能性

GC や LC だけでなく、他の技術に基づいた装置や他のメーカーの機器もネットワークシステムに組み込むなら、OpenLab ECM XT ですべてのデータを一元管理することをお勧めします。様々なメーカーの装置からデータを集めることができる OpenLab ECM XT では、既存のウェブベースシステムからアクセスでき、アプリケーションやオペレーティングシステムが使用されなくなった後も対応できるフォーマットでデータが保存されます。

また、LIMS や電子ラボノートといった全社規模のシステムとスムーズに連携できるため、組織のコンプライアンスポリシーに従ってデータや情報を保存できます。



OpenLab ECM XT は、安全性と拡張性を兼ね備え、あらゆる実験データ、結果、および関連文書を1つのリポジトリで管理できます。

ホームページ

www.agilent.co.jp/chem/openlab

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2018
Published in Japan, September 30, 2018
5994-0268JAJP